

環境協定締結事業所におけるこの1年間の取組みの成果

事業所名 福井貨物自動車株式会社
代表者 代表取締役社長 清水^{しみず} 則明^{のりあき} (社員数465人)
所在地 福井市西開発3丁目204番地3
協定期間 平成27年11月25日～平成28年11月24日
(初回締結日 平成22年11月25日)

取組み内容と成果

- ◇ 平成27年12月に敦賀支店の構内照明を全面LED化しました。
- ◇ 社員による日々の車両点検整備の確実な実施、運送資材廃棄物90%以上の再利用実現を目指した徹底的な分別を行いました。
 - ・グリーン経営推進マニュアルに基づいて一定のレベル以上の取組みを行っている事業者に対して、審査の上認証される「グリーン経営認証」が継続認定されました。
※平成16年から更新中 (2年更新)
- ◇ エコドライブ委員会を設置し、エコドライブに関する毎月の目標に向け、活動推進状況のチェック、指導を行い、社員一人ひとりの環境に配慮した行動の促進に努めた。
 - ・前年、前々年に比べて燃費が悪化している要因を全ドライバーにアンケート、その結果を基に対策をエコドライブ委員会にて十分検討し、指導等の強化に努め再度燃費の向上につなげていく。
- ◇ エコドライブ技術のさらなる普及・浸透を目指し、エコドライブ講習会を実施することにより、環境に配慮した貨物運送事業のステップアップに取り組んだ。
 - ・5月21日 エコドライブ講習会(いすゞ自動車様主催)に12名が参加
- ◇ エコドライブの技術や工夫、対策などがノウハウとしてドライバー全員に共有できるよう、毎月、運行種別ごとの少人数グループ単位で成果や反省点を話し合うエコミーティングを開催し、社員一人ひとりの運転技術の向上につながった。
 - ・上記 エコドライブ講習会で学んだ事をクイズ形式で出題し、回答・解説を元に全ドライバーにエコドライブの知識を再認識してもらった。
 - ・前年に行った、停車時や走行時の前の車との車間距離や、暑い夏をエアコン控えめにしてのりきる工夫等も再度議題として取り上げ、積極的に取り組んでもらった。

- ◇ 全員参加の班別ゴミ当番制を実施し、ゴミ全体の90%以上の再利用実現を目指して、社内で発生するゴミを20種以上に分別するよう、徹底的に取り組んだ。

- ◇ 10月22日、会社周辺や道路の清掃・ゴミ拾いなど、約10名が参加し地域環境の向上、美化に貢献した。